

近畿心血管治療ジョイントライブ2019

KCJL2019

◆開催日

2019.4.11(木)~13(土)

◆会場

ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

JR大阪駅前 グランフロント大阪 北館 B2F

代表世話人

岡村 篤徳

(桜橋渡辺病院)

小林 智子

(京都桂病院)

小山 忠明

(神戸市立医療センター中央市民病院)

辻 貴史

(草津ハートセンター)

浜中 一郎

(洛和会丸太町病院)

吉川 糧平

(三田市民病院)

メインテーマ “温故知新”

<http://www.kcjl.gr.jp>

KCJL2019

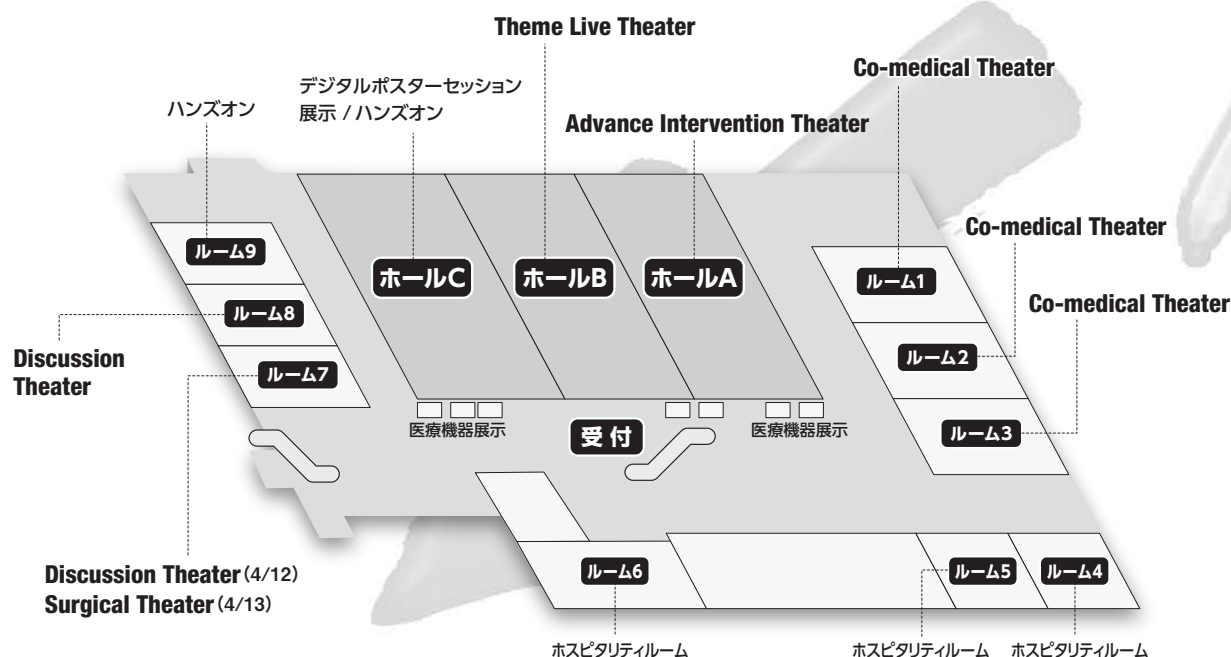
メインテーマ “温故知新”

KCJL2019 開催にあたって

第17回近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL) を2019年4月11日から13日に開催します。2018年から開催地を大阪に移し、2019年からは代表世話人も新たに研究会は次のステップへ進みます。これまで培ってきたものを糧に、さらなる高みを目指したいと考え、今回のテーマを“温故知新”としました。KCJLはライブデモンストレーションを中心とし、より先進的な治療手技を提供してきましたが、2019年よりライブコースにテーマを設け、病態や治療に対する総括を行うとともに、新たな治療手技や機器の情報を提供し、logical interventionのstep-upにつなげます。2018年から取り入れた参加型discussion theaterでは、テーマにそって症例ベースに掘り下げ、活発な意見交換の劇場を提供します。成熟期を迎えたinterventionで我々が目指すべきものは、全医療者の底上げであり、参加者すべてが正しい知識と技術を共有し、カテラボの発展に貢献したいと考えています。新KCJLに是非ご参加ください。

当番世話人 小林 智子

Honorary Advisor	Honorary Member	Coronary 世話人	Surgical 世話人	Co-medical 世話人
上田 欽造 (洛和会丸太町病院)	赤阪 隆史 (和歌山県立医科大学)	岡田 正治 (滋賀県立総合病院)	岡本 一真 (明石医療センター)	赤松 俊二 (滋賀県立総合病院)
大辻 悟 (東宝塚さとう病院)	上田 恭敬 (大阪医療センター)	木下 法之 (康生会武田病院)	畔柳 智司 (岸和田徳洲会病院)	騰 由香 (神戸市立医療センター中央市民病院)
志手 淳也 (大阪府済生会中津病院)	瓦林 孝彦 (多根総合病院)	全 完 (京都府立医科大学)	小山 忠明 (神戸市立医療センター中央市民病院)	井野 裕也 (京都桂病院)
中村 茂 (京都桂病院)	許 永勝 (草津ハートセンター)	武田 吉弘 (りんくう総合医療センター)	鈴木 友彰 (滋賀医科大学)	大竹 陸希光 (国立循環器病研究センター)
西田 育功 (高槻会高井病院)	坂上 祐司 (東住吉森本病院)	谷川 淳 (大阪医科大学)	西 宏之 (大阪警察病院)	岡田 忠久 (京都桂病院)
夜久 均 (京都府立医科大学附属病院)	中川 義久 (滋賀医科大学)	山本 孝 (滋賀医科大学医学部附属病院)	沼田 智 (京都府立医科大学附属病院)	木下 博子 (岸和田徳洲会病院)
	南都 伸介 (西宮市立中央病院)	山本 克浩 (関西医科大学総合医療センター)	村上 博久 (兵庫県立姫路循環器病センター)	塩田 裕啓 (洛和会丸太町病院)
	西野 雅巳 (大阪労災病院)			高垣 勝 (滋賀県立総合病院)
	藤井 謙司 (桜橋渡辺病院)			徳永 政敬 (東宝塚さとう病院)
	矢坂 義則 (兵庫県立姫路循環器病センター)			中西 基修 (草津ハートセンター)



CTO Course

4月11日(木)午後、草津ハートセンターからのCTOライブを放映します。このセッションでは、通常のライブとは違い、1例のCTO症例にフォーカスして、治療の経過すべてを見ていただけます。スーパーバイザーに加藤修先生を迎えて、術前の治療戦略、各局面における最善の手技選択などをディスカッションしながら、手技成功を目指します。また、最新のCTO治療のトピックをミニレクチャーで紹介いたします。皆様のご参加をお待ちいたします。

Advance Intervention Theater

4月12日(金)は桜橋渡辺病院、13日(土)は京都桂病院からのライブデモンストラーションを放映します。CTO病変、石灰化病変に対する治療戦略やADR (antegrade dissected recanalization) や rotablator・OAS (Orbital atherectomy system) の活用法を検討しながら治療を行います。

Theme Live Theater

Coronary

今年は、ライブと教育講演を組み合わせた構成とすることで、簡便に深い手技の理解ができるようにいたしました。ライブの症例は、分岐部病変の治療に対するPhysiologyとイメージングの活用法、複雑病変に対するRotablationと、DCAの適切な使用方法を明示できるような構成とし、教育講演と共にを行うことで深いディスカッションが行われるライブを目指しています。

Peripheral

EVT手技も標準化されつつあります。今回はCTO病変に対する特殊デバイス(outback・biabahn)の使用法、2018年から使用可能となったDCB治療時のポイントなどをエキスパートの講演を交えながらライブデモンストラーションで確認します。

Discussion Theater

Discussion Theaterでは、心血管インターベンションの幅広い分野の中で、個々のテーマについて深い議論を通し理解を深めることを目的としています。今年は新たにACS、SHDについても集中して議論ができるようプログラムを組みました。またテーマに沿った症例検討会形式での「この症例どうする」も引き続き行います。聞くだけでも、積極的に発言して頂ければなお良しです。皆様のご参加をお待ちしています。

Surgical Theater

今回のKCJL Surgicalも通常通りのプログラムで開催する予定です。今回午前のビデオセッションは胸腹部大動脈瘤を取り上げます。今だにチャレンジングな手術であり、その中でもII型に焦点を絞って十分な時間のビデオをエキスパートの先生に用意していただきディスカッションする予定です。午後からのセッションではまずMEセッションで心筋保護法を取り上げます。ディベートセッションではオフポンプCABGの中核吻合に絞って様々な方法について討論してもらいます。いつも好評である難渋した症例の検討も行う予定です。ランチョンセミナーでは最近注目を集めている左心耳閉鎖をテーマに講演をしていただきます。最後のイブニングセミナーは冠動脈末梢吻合を我々世話人に数名のインストラクターを加えて各テーブル1名専属でじっくりとウェットラボでトレーニングしてもらいます。今回もかなり中身の濃いプログラムとなっていますので期待してください。特に若手の医師、臨床工学技士の方には日ごろの疑問を解決する絶好の機会だと思います。看護師の方も心臓手術の実際について学べる良い機会だと思いますのでふるってご参加ください。当日、できるだけたくさんの方々と会場で有意義な討論ができることを楽しみにしています。

Co-medical Theater

看護セッション

●カテ室看護♥春の実力テスト〜カテ室看護力を試してみませんか?〜

出題範囲は、ハートナーシング2017年10月号(第30巻10号)
 カテ室看護力=看護愛♥がわかる事で、自分の苦手分野やカテ看護の振り返りができます。テスト後は、看護力=看護愛♥が日々のカテ看護に繋がるように執筆者らによるわかりやすい解説で一緒に復習していきます。
 必見!! KCJLでしかできない! 愛のある看護を身につけましょう。

●男性らしい看護特集

男性看護師が企画する、心臓の解剖と、カテ室での看護を学びます。よくわからない心臓の解剖は、実際の豚の心臓を解剖したり、ボールを使って冠動脈を書き込んだりして理解を深めます。また、ビデオライブでは実際のカテ室での動きを一流講師陣と学んでいきます。質問もしやすい新人さんからベテランまで絶対役立つ内容となっています。

・豚の心臓解剖体験 ・コロナリーボール作成 ・ビデオライブ

●看護教育

カテ室で必要な放射線被ばく、心電図や補助循環についての基本を学びましょう。知識のある人もきっと新しいことを学べるはず!
 また、心筋梗塞やカテ室での急変に不安はありませんか? 他施設での取り組みや看護のポイントについて、一緒に考えていきましょう。

・放射線被ばく ・心電図と補助循環の基本 ・心筋梗塞や急変時における看護と取り組み

虚血セッション

●PCI/PPIに役立つ基礎知識①

これから心カテ室で働く方…入り始めてもわからない…基礎を再確認したい…そんな方々集まれ!! このセッションはそんなコメディカルの皆さまに知ってほしい基礎知識を集約しました。

・冠動脈の解剖を理解しよう ・虚血性心疾患の診断: 問診からカテ台まで
 ・カテ室で見かける薬剤 ・飛び交う略語に聴けないために
 ・放射線被ばくと防護 ・心カテの合併症と対処法

●PCI/PPIに役立つ基礎知識②

このセッションはPCIおよびPPIの術前検査にフォーカスしました。日頃、臨床で目にする検査法から最新の検査法までじっくり解説させていただきます。特に苦手な方が多い「心電図」については時間をたっぷりご用意しました。みなさまの日頃の疑問が解消すること間違いなしです。

・術前検査の最前線 ・末梢動脈疾患に対する検査方法
 ・虚血性心疾患の心エコー図診断 ・心電図の基礎とモニタ心電図のコツ
 ・知っておきたい不整脈と心電図 ・虚血性心疾患の心電図診断

●デバイスの基礎①

カテーテル術に関連するデバイスの多様化には目を見張るものがあります。だからこそ、基本となるエッセンスについてしっかり学ぶことが大切です。このセッションでは各種デバイスの構造や機能、どのように選択し使用するか、そして合併症を未然に防ぐためのコツや工夫を説明していきます。

・穿刺部位と止血デバイス ・ガイドカテーテル
 ・ガイドワイヤー ・バルーンとステント
 ・デバルキングデバイス: 原理からIVUS読影まで

●デバイスの基礎②

診断やインターベンションに必要な虚血評価やイメージングツール、いざという時のための補助循環について、デバイス別に基礎から臨床まで丁寧に解説します。しっかり学んで明日からのスキルアップに役立てましょう。

・FFRおよび安静時虚血指標 (iFR, RFR) による虚血の診断
 ・血管内を診る〜IVUS編〜 ・血管内を診る〜OCT/OFDI編〜
 ・血行動態を理解する〜基礎から病態まで〜 ・IABPの原理と管理のポイント
 ・PCPSの原理と管理のポイント

不整脈セッション

●MEワークショップ①

「3Dマッピング寸止め」〜ここまで使いこなそう3Dマッピング〜

状況に合わせた設定や工夫を紹介する情報満載の企画。講師が各ポイントで発表を止めて会場とディスカッションしながら細かく説明してくれるので、実務に生かせる使い方が学べること間違いなし!!

●MEワークショップ②

「アブレーションコールセンター」〜いまさら聞けない日常の疑問をここで解消〜

アブレーション業務に携わる中で湧いてくる疑問や上手いかわからないことなどについて、ベテラン技士の方々にぜひお尋ねしご教示いただくセッションです。

●アブレーションビデオライブ

「のぞき見! 他施設の心房細動アブレーション」〜各施設ごとのやり方を見比べよう〜
 気になる他施設の様子。今回は2施設の高周波心房細動アブレーション症例をビデオライブ形式で見せます。

CVIT心血管インターベンション技師制度 (ITE) 資格更新単位 5単位

インターベンションエキスパートナース (INE) 更新単位 10単位

日本血管造影・インターベンション専門診療放射線技師更新単位 1単位

事前参加登録

1月9日(水)～3月19日(火)

メ ディ カ ル	16,000円 (全日参加)
サージカル(1日券)	8,000円 (4/13参加)
コ メ デ ィ カ ル	3,000円 (全日参加)
企 業	16,000円 (全日参加)

*研修医および学生の方の参加登録費は無料です。(参加登録不要)

当日参加登録

3月20日(水)以降は当日参加登録受付になります。

メ ディ カ ル	20,000円 (全日参加)
サージカル(1日券)	10,000円 (4/13参加)
コ メ デ ィ カ ル	4,000円 (全日参加)
企 業	20,000円 (全日参加)

*研修医の方は所属長の捺印のある研修医証明書もしくは研修医と記された病院名札を当日必ずご持参ください。

*学生の方は学生証を当日必ずご持参ください。

演題募集 デジタルポスターセッション

申込受付期間 2018年12月3日(月)～2019年1月28日(月) 正午まで

KCJLホームページより申し込みいただけます。 <http://www.kcjl.gr.jp>

応募要項

メディカル

【応募カテゴリ】

- 1: Discussion Theater 口述発表(ナイトメアケース) *PCI, PPIいずれの症例でも可
 - 2: EVT Challenging Case
 - 3: デジタルポスターセッション 口述発表(興味ある症例、苦労した症例、うまくいかなかった症例など)
- ①登録フォームに必要事項(応募カテゴリ、演題、演者、共同演者、所属施設、200字程度の抄録)を入力してください。
 - ②登録完了時にお送りする確認メールに記載のDropboxへ登録症例内容をまとめたPower Pointのスライド(10枚以内)データをアップロードしてください。

コメディカル

【応募カテゴリ】

デジタルポスターセッション口述発表

- 1: 看護
- 2: 臨床工学・検査
- 3: 放射線
- 4: その他

登録フォームに必要事項(応募カテゴリ、演題、演者、共同演者、所属施設、200字程度の抄録)を入力してください。

採択発表

演題の採否、発表形式の詳細につきましては、2月下旬頃ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

演題の採否は世話人に一任となりますのでご了承ください。

採択された演者はKCJL2019の参加費無料!
優秀演題に選ばれると、Faculty of the year
としてKCJL2020に招聘!!



KCJL事務局

〒440-0851 愛知県豊橋市前田南町1-1-5 2E

TEL:0532-57-1278 FAX:0532-52-2883

E-mail:kcjl@kcjl.gr.jp <http://www.kcjl.gr.jp>